

ベルリン・フィル首席  
シュテファン・ドール率いる  
ホルン最強メンバーが  
徳島に大集結!

なかなか聴けない  
ホルン4重奏をお見逃しなく!!

# ベルリン・ フィルハーモニー ホルン・カルテット

2026年 7/4(土)

13:30開場 14:00開演

あわぎんホール 1階ホール  
(徳島県郷土文化会館)

## ■出演者

シュテファン・ドール  
アンドレイ・ズスト  
サラ・ウィリス  
ヘリ・ユー

## 入場料

S指定席:7,000円

A指定席:5,000円

※当日は各500円増。(ただし、完売の場合は販売いたしません。)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※小学生~18歳以下は無料招待枠があります。  
詳細は裏面及びホームページにてご確認ください。

## チケット発売日

2026年5月1日[金]午前10時~

## プレイガイド

あわぎんホール(WEB・窓口・電話)

※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて24時間お支払い・お受け取りいただけます。  
※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。  
※車いす席及びヒアリングループ対応席をご利用のお客は、あわぎんホールにお問い合わせください。  
※あわぎんホールの休館日は、窓口・電話による販売はありません。

黒崎楽器本店(TEL:088-653-6614)

チケットぴあ(Pコード:325-909)

イープラス

※プレイガイドによっては発券手数料が必要となります。  
※電子チケットをご希望の方は、あわぎんホール(WEB)及びイープラスにてお買い求めください。

あわぎんホール子供舞台芸術鑑賞体験支援事業 18歳以下のお子様無料ご招待!

無料鑑賞(18歳以下の子供):約70名 半額料金鑑賞(同伴者):約35名

※詳しくは裏面にてご確認ください。

# ベルリン・フィルハーモニー ホルン・カルテット

## 出演者プロフィール



シュテファン・ドール

シュテファン・ドールは、その完璧なテクニックと表現力から“ホルンの王”と称され、ホルン界を代表する存在として高い評価を受けている。エッセンとケルンで学び、19歳でフランクフルト・オペラの首席ホルン奏者に就任。その後、パイロイト祝祭管弦楽団やニース・フィル、ベルリン・ドイツ交響楽団を経て、1993年よりベルリン・フィル首席ホルン奏者を務めている。ソリストとしては、ダニエル・バレンボイムやクラウディオ・アバドらと共演。アバドにはルツェルン祝祭管弦楽団の首席ホルン奏者としても招かれる。古典派やロマン派の名作から、リゲティや細川俊夫など現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、新作初演にも積極的に取り組む。室内楽ではベルリン・フィルのメンバーと結成しているアンサンブルやポリーニ、ポストリッジらと共演。アンサンブル・ウィーン＝ベルリンのメンバーとしても活躍。音楽祭への出演や世界各地でのマスタークラス開催を通じ、教育者としても後進の育成に尽力している。



サラ・ウィリス

アメリカ生まれの英国人で、東京、ボストン、モスクワ、ロンドンで育った。14歳でホルンを学び始め、ロンドンのギルドホール音楽演劇学校のパフォーマー・コースで3年間学んだ後、ベルリンにてファーガス・マクウィリアムに師事した。1991年から2001年までベルリン国立シュターツカペレ・ベルリンに所属、2001年にベルリン・フィルハーモニーに同オーケストラ初の女性金管楽器奏者として招かれた。これまでにシカゴ響、ロンドン響、シドニー響などの一流オーケストラと演奏しており、世界各地でソリストとして活躍している。ヨハネス・ブラームスやアントニオ・ロッセッティの作品など、様々なCDを録音し、好評を博している。ベルリン・フィルの教育プログラムにも積極的に関わり、ファミリーコンサートの企画・プレゼンターを務める他、デジタル・コンサートホールでの指揮者やソリストへのインタビューも担当。音楽教育に情熱をもって取り組んでおり、デジタル技術やソーシャル・メディアを駆使して世界中の聴衆に音楽の魅力を伝えている。2021年、慈善活動とクラシック音楽の普及への貢献が認められ、エリザベス女王陛下の誕生日叙勲において大英帝国勲章MBEを授与された。



アンドレイ・ズスト

1984年、スロヴェニアのロガテツに生まれる。ヤネス・ポランツからホルンの手ほどきを受け、その後リュブリャナ音楽アカデミーにてボスジャック・リポフシェクに師事。ヘルマン・パウマン等の著名音楽家が芸術面で彼を激励している。在学中にルチヤン・マリア・スケルヤンク賞とプレシェレン賞に輝き、その芸術的才能が称えられた。国内外の多くのコンクールで一位を獲得、2001年にはポヴォレット（イタリア）、2002年にはスロヴェニアの青少年音楽家コンクールで優勝。2004年5月、リュブリャナのスロヴェニア・フィルハーモニー管弦楽団の首席ホルン奏者に任命。これまでにグスタフ・マーラー・ユース・オーケストラとパシフィック・ミュージック・フェスティバルに参加。室内楽奏者としても活躍しており、現在アリアト木管五重奏団、リュブリャナ室内管ソロイスツ、トリオ・トリアンヴィラートに参加している。2009年2月から2011年1月までベルリン・フィルハーモニー・オーケストラ・アカデミーの奨学生。2011/2012シーズンよりベルリン・フィルハーモニーのホルン奏者。



ヘリ・ユー

1995年韓国・ソウル生まれ。2022年よりケルンWDR交響楽団の首席ホルン奏者。2018年、延世大学校を首席で卒業後、ベルリン芸術大学に進学し、2020年に修士課程を修了、2023年にはドイツ国家演奏家資格課程を修了。2024年夏、ハンス・アイスラー音楽大学（ベルリン）にて室内楽修士課程を修了。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のカラヤン・アカデミーで研鑽を積んだ。これまでに数多くの受賞歴を誇り、2020年にはザルツブルク国際モーツァルト・コンクールで第1位を受賞。また、パシフィック・クインテットのメンバーとして2019年カール・ニールセン国際室内楽コンクールで第2位を受賞。2017年には、日本で開催されたPMFにも参加した。ソリストとして、マリンスキー劇場管弦楽団、軍浦プライムフィルハーモニー管弦楽団等と共演。これまでにKibum Kim、キム・ジェイヒョン、クリスティアン＝フリードリヒ・ダルマン、シュテファン・ドゥールヴァル・イェジエルスキー、サラ・ウィリス各氏に師事し、研鑽を積んできた。

## ■プログラム

- ・エティエンヌ＝ニコラ・メユール（H.ユーリセン編）：序奏と狩りのファンファーレ
- ・ミヒャエル・プレトリウス（G.シュノック編）：4本のホルンのための四重奏曲
- ・W.A.モーツァルト（K.ヴァレンドルフ編）：ホルンのための4つのアリア
  - 1)「恋とはどんなものかしら」 歌劇《フィガロの結婚》K.492 より フィガロのカヴァティーナ
  - 2)「なんと美しい絵姿」 歌劇《魔笛》K.622 より タミーノのアリア
  - 3)「窓辺においで」 歌劇《ドン・ジョヴァンニ》K.527 より ドン・ジョヴァンニのカンツォネッタ
  - 4)「ああ、勝利だ」 歌劇《後宮からの逃走》K.384 より オスミンのアリア
- ・ニコライ・チャレプニン：ホルンのための6つの小品 Op.35
- ・ベルリン・フィル・ホルン・カルテットの世界一周（当日発表）

## 令和8年度 あわぎんホール

### 子供舞台芸術鑑賞体験支援事業について

子供たちに本格的な実演芸術を鑑賞する機会を提供することにより、子供たちの豊かな人間性の涵養を図るとともに、将来の文化芸術の担い手や観客育成に資することを目的とし、対象事業において18歳以下の子供たち（2008年4月2日以降に生まれた方）を無料招待いたします。また、一人で公演を鑑賞することが難しい子供のために、同伴者においても、条件（子供2名に対し同伴者1名以下）に合致すれば半額でご鑑賞いただけるようにいたします。詳細はホームページにてご確認ください。



お問い合わせ

## あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）

徳島市藍場町2丁目14番地 TEL：088-622-8121 FAX：088-622-8123

E-mail：jigy@kyoubun.or.jp https://www.kyoubun.or.jp

X：@awaginhall Instagram：@awaginhall Facebook：@kyodobunkakaikan



阿波銀行は徳島の文化振興を応援しています。